

神奈川の道德

平成 28 年度「日本道德教育学会神奈川支部」研究大会

テーマ：今求められる道德科への課題～問題解決的な学習で創る道德科授業～

平成 28 年 12 月 23 日、4 回目の「日本道德教育学会神奈川支部」研究大会が開催されました。昨年度に引き続き、川崎市立上丸子小学校の特別活動室で行われましたが、年末の忙しい時期にもかかわらず、神奈川県に限らず新潟、愛知、群馬等の各都県から 50 名を超える参加がありました。



今年度も、小学校と中学校現場、それぞれ一本ずつの実践研究提案がありました。

① 「主体的に正しく判断する力を育てる～小学 2 年 C (11) 公正、公平、社会正義～」

中野真悟先生（愛知県刈谷市立日高小学校教諭）

低学年でも新しく扱うことになった、「公正、公平、社会正義」での実践提案をしました。はじめに、小学校の低学年の児童が認め合うための反応の仕方（自分と同じ→「賛成」、違うけど、わかる→「なるほど」、驚いた、考えていなかった→「おー」という声を上げる）を提示し、模擬授業のように報告を進める中で、参加者が同じように反応ができるようにしました。低学年児童では、読み物教材を使用して授業をしたとき、学んだ道徳的価値を日常生活の様々な場面において一般化して考えることはまだまだ難しく、読み物教材に出てきた場面のみ自分を振り返ることも多いと考えて、複数の問題場面について多面的に考える問題解決的な学習を進めようと考えた実践でした。複数の場面をグループで話し合ったあと、クラス全体で共有することで、考えを一面的に捉えるのではなく、多面的に深めることができる実践でした。



② 「話し合い・語り合いを通して高め合う道德教育～相模原が進めてきた道德教育～」

小川勇一先生（相模原市立相模台中学校総括教諭）

神奈川県版道德資料集「きらめき」を使った道德の時間の実践力を身につけるために相模原市の道德研究会の活動の実践提案でした。講師を招いての講演会、模擬授業、授業の進め方の学習会、読み物資料の作成など研修を行ってきたということです。授業経験の伝承ポイントとして、効果的な座席の配置、資料の読み方、板書の仕方、指名の仕方などの提案もありました。今後の課題として、より具体的な評価に関する研修や実践が必要だということを挙げていました。



研究総括として赤坂雅裕理事（文教大学教授）からは、児童生徒が主体的に考えるために書く活動を取り入れ、書いたものを交流することが大切なことや、提案のようにバランスよく子どもを育てるような授業を目指していきたいという話がありました。

続いて、横浜市立六浦小学校の水江望先生が、資料名「やさしい人だいさくせん」（出典：東京書籍）を使った内容項目B（6）「思いやり・親切」をねらいとする模擬授業を行いました。横浜市小学校道徳教育研究会では、教材の中の登場人物の気持ちを考えるだけではなく、子ども自身が自己を見つめ、自分の見方・考え方と教材からつかんだ価値と照らして、振り返りをするということを大切にしてきたということを紹介しました。小学校3年生を想定した授業では、参加者が小学校3年生になったつもりで、自分のことを振り返る場面がありました。自分の見方や考え方を明確にするため、ホワイトボードに自分の名前を書いたマグネットを貼り、他の人がどんな考えをしているのかということが分かるようにする工夫が見られました。その活動では、いろいろな考え方があつたことを視覚的にわかるよさを実感できました。



模擬授業を受けての研究協議では、中学校の関連している内容項目が「感謝・親切」とされているので、感謝と親切は付随してくるものだということが議論され、感謝と親切をつなげて考えていくことの重要性を再確認することができました。

その後の記念講演は、佐藤幸司先生（山形県朝日町立宮宿小学校教頭、「道徳のチカラ」代表）をお迎えして、「その道徳授業には 教師の思いがありますか」と題して行われました。長年の道徳授業の実践を紹介するとともに、今、教頭という立場でも積極的に進めている授業実践や学校全体で行っている実践を紹介した、教科化に向けて道徳の授業をどのように進めていけばよいかという指針を示す素晴らしい講演でした。保護者と連携した授業づくり、小学校低学年での新項目「国際理解」の授業、魅力ある教材の開発、「～をどう思いますか」「どちらに賛成ですか」「どんなことが心に残りましたか」など発問の仕方の意味、導入の重要性など、豊富な事例を挙げて、参加した私たちが感銘を受けた充実した80分の講演でした。



第3期に向けて！！道徳フォーラム2017開催

4月22日（土）、神奈川支部総会を含めた日本道徳教育学会神奈川支部「道徳フォーラム2017」を、國學院大學たまプラーザキャンパスにて開催します。5年目を迎えた神奈川支部のスタートです。詳細は開催案内やホームページをご覧ください。

【神奈川支部ホームページアドレス】

<http://www.doutokukanagawa.net/>